

【活動報告】「2025 年度 失語症 福岡県の集い」

日時:2026(令和8)年2月1日(日) 13時~16時30分

場所:福岡市市民福祉プラザ(ふくふくプラザ/福岡市中央区) 6階研修室

内容:参加者紹介(県内失語症交流の場紹介)、福岡県失語症者向け意思疎通支援者派遣事業説明
交流会、岐阜大会参加報告、ご家族相談会(NPO 法人日本失語症協議会)

主催:失語症会話サロンの会「あんど」 共催:福岡県言語聴覚士会 後援:福岡県

おかげさまで当日は県内の失語症当事者・ご家族 58 名を含む計 91 名の参加をいただき、当初の想定(定員 100 名)に近い大きな集いとなりました。失語症意思疎通支援者 22 名、学生ボランティア、専門職の連携で、失語症の方が安心して参加できる、あたたかな雰囲気の場になったのではと思います。関わって下さった方々に心から感謝申し上げます。

当日のプログラムでは、失語症友の会・サロンの活動紹介が各会から行われ、意思疎通支援事業についてサポート委員会よりご案内しました。NPO 法人日本失語症協議会のご協力で「家族相談会」も開催され、個別の悩みにも寄り添うことができました。交流会では、支援者がひとりひとりの失語症の方に合わせて要点筆記などの会話支援を行い、笑顔のやりとりがみられました。また失語症の方々にもマイクが回り、たくさんの声を聞かせていただきました。終了後、「楽しかった」「また会いましょう」といった嬉しいお声が寄せられています。

皆様のご協力により、当初の主なねらい、①県内当事者団体の交流復活、②「失語症意思疎通支援」の実践、③全国大会(2027 年度予定)に向けた機運の醸成は、一定の目的を果たせたと考えます。当日の会場の和やかな雰囲気は、本当に得がたいものでした。

失語症事業には課題もたくさんありますが、こうしたイベントも行いながら、出会った方々や ST の声を聞き、皆さんのが関わって良かったと感じられるような有意義な事業にしたいと委員一同努めております。

引き続きお力添えのほどを宜しくお願ひ申し上げます。

※毎日新聞 2026 年 1 月 30 日朝刊/WEB 版に取材記事(予告)が掲載されました。

<https://mainichi.jp/articles/20260130/ddl/k40/040/154000c>

西日本新聞社の取材を当日受けています。

2026(令和8)年2月7日

学術局 失語症サポート委員会 委員長 高橋雅子

<当日の様子>

